

最先端・次世代研究開発支援プログラム

「南極氷床コアからさぐる過去2千年の太陽活動に関する分野横断的研究」
(補助事業者：望月優子) に基づく博士研究員の公募

1. 所属： (独) 理化学研究所 仁科加速器研究センター
【所在地】 埼玉県和光市広沢2-1

2. 公募人員： 特別研究員、1名
(学位取得から5年以上の者は協力研究員として採用します)

3. 職務内容：

標記の最先端・次世代研究開発支援プログラムの研究計画に基づき、突発的天体爆発現象(巨大太陽フレアに伴う太陽高エネルギー粒子(SEP)イベントや銀河系内超新星爆発など)が地球上にどのように痕跡を残し得るか、という観点から、天体爆発現象の地球大気化学組成への影響を定量的に評価する。

具体的には、SEPsや銀河系内超新星爆発で生じる高エネルギー光子が地球大気に到達した際に中高層大気で引き起こされる放射線過程・化学反応過程と中高層大気における化学物質の時空間分布への影響について、数値モデル(化学反応モデル、3次元化学気候(大気大循環)モデル)を用いて評価する。このうち化学反応モデルについては、新規に構築に取り組み、3次元化学気候モデルについては、国立環境研究所にて開発されたモデルをベースに発展させる。

理化学研究所和光研究所を主な勤務地とする。また、国立環境研究所(茨城県つくば市)においても共同研究を実施する。研究の遂行にあたっては、本プログラムに関わる、天体现象・中高層大気反応・大気大循環などの研究者と協力を密にすることが望まれる。プログラム補助事業者以外の主な共同研究者は、中井陽一(理化学研究所)、今村隆史、秋吉英治(国立環境研究所)、田代信(埼玉大学)。

4. 応募資格：

応募時点で、博士の学位を有する者、または着任までに博士の学位取得が確実な者。加えて、

- ・ 太陽地球系物理学
- ・ 気象学
- ・ 大気化学
- ・ 化学反応論

のいずれかの分野に専門的背景をもち、国立環境研究所との研究交流を積極的に行って、上記テーマに意欲を持って取り組める方。

5. 身分待遇等： 特別研究員（常勤の任期制研究員）

給与：経験、能力、実績に応じた年俸制（月額約32-35万円）。通勤手当、住宅手当の支給有。社会保険の適用有。

休日：土日、祝日、年末年始（12/29-1/3）、当研究所設立記念日。その他、当研究所規程による。

※日本学生支援機構奨学金の返還特別免除の対象となります（詳細は個別に確認のこと）。

6. 任期：単年度契約で、評価により平成26年3月末まで更新可。

7. 公募締切：平成23年8月31日（水）必着。

但し、適任者が見つかった場合、その時点で公募を締め切ることがあります。

8. 着任時期：平成23年9月以降の出来るだけ早い時期（応相談）。

9. 選考方法：書類選考後、面接選考を行う。

10. 応募書類：

1) 履歴書（写真付き、emailアドレスを明記すること）

2) これまでの研究概要（A4で2ページ以内）

3) 着任後の研究計画に対する抱負と自己アピール（A4で1ページ程度）

4) 業績リスト（論文は査読有り無しに分ける）および主要論文3編以内のコピー

5) 着任可能時期

6) 推薦書1通（PDFファイルを別途メール送付可）、および照会可能な方1名の氏名と連絡先

11. 書類送付先：

応募書類は、メールでのみ受け付ける。上記1)～6)を一つのPDFファイルとしてとりまとめ、添付ファイルとすること。但し、4)の主要論文3編以内のコピーは別とする。また6)の推薦書については、推薦者から別途メール送付も可。

〒351-0198 和光市広沢2-1 理化学研究所

仁科加速器研究センター

望月 優子

E-mail: motizuki@riken.jp

[個人情報の取り扱いについて]

応募書類は、独立行政法人理化学研究所個人情報保護規程に則り厳重に管理し、採用審査の用途に限り使用する。これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ない。

1 2. 問い合わせ先：

望月優子

電話 048-467-9766 (直通)

<http://ribf.riken.jp/~motizuki/>